

近世人物誌

やまと新聞附録(第16)

武田耕雲齋別室時子
時子の旧水戸藩の老臣武田伊賀守源止生の別室あり正生は耕雲齋と号す藩主烈公の知遇を得て文武に通ず智勇を兼ねた烈公尊王攘夷の議熱心あり項常に側侍謀を献むるおと多し烈公逝去の後も尚其遺志を遂げんとせしが藩中反對黨これに阻み且逆名を附いてこれを擯けしむるを誅せんといふを起して常州筑波山野州大平山等一轉戦て幕兵反對黨を援けて戦ひより衆寡敵せずして軍破るしある京都に奔つて表情を禁閣に訴ふんと欲し轉て加州に入りて道便りて通世子と遂に金澤藩に降参後田丸稻子等と俱に越前敦賀にて斬らる

辞世
あねてみいあしとあつとゆわの
花も白くもくちを絶へき



發行所 東京 京橋区 星張町三丁目一番地 やまと新聞社
編輯人 泉 政太郎

刀治圓

武田耕雲齋別室時子16号 文庫10-8617-16
早稲田大学図書館蔵 / Waseda University Library

